

平成26年度学校基本調査結果

高等学校の生徒数は増加、小学校、中学校、幼稚園は減少

～大学等進学率は65.6%、率は上昇するも2年連続全国2位～

はじめに

学校基本調査（統計法に基づく基幹統計調査）は、学校数、学級数、児童・生徒・園児数、教員数及び卒業後の状況など学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に、文部科学省が都道府県を通じて、昭和23年から毎年5月1日現在の状況を調査しています。

平成26年度の調査結果から府内の高等教育機関（大学、大学院、短期大学及び高等専門学校）を除く各学校の概要についてお知らせします。

1 学校調査

小学校

小学校数は、新設4校（公立3校、私立1校）・公立の廃校11校により413校（国立2校、公立400校、私立11校）で、前年度より7校減となっています。

児童数は、昭和56年度の25万1997人をピークに減少傾向にあり、平成14年度まで減少しました。その後は対前年度比1%前後の幅で増減していましたが、26年度は13万2437人（男子6万7665人、女子6万4772人）で、前年度より1367人、1.0%の減少となり、過去最少を更新しました。（表1）

25年度間の長期欠席者（30日以上欠席者）数は1080人で、24年度間より68人、割合も0.06ポイント上昇しています。このうち不登校を理由とする長期欠席者数は412人（前年度間405人）となっています。（表

表1 小学校の児童数等の推移

年度	区分			
	学校数	児童数	本務教員数	教員1人当たり児童数
	校	人	人	人
昭和30年度	454	246,607	6,874	35.9
35	445	226,306	6,794	33.3
40	430	164,448	6,010	27.4
45	440	177,977	6,725	26.5
50	468	209,144	8,115	25.8
55	487	249,547	9,550	26.1
60	497	231,663	9,320	24.9
平成2年度	500	186,275	8,772	21.2
7	473	162,663	8,305	19.6
22	441	139,582	8,751	16.0
23	432	137,409	8,753	15.7
24	428	135,428	8,744	15.5
25	420	133,804	8,624	15.5
26	413	132,437	8,613	15.4

表2 小学校の理由別長期欠席者数 (単位：人)

	計	病 気	経済的理由	不登校	その他
30日以上欠席者数					
平成24年度間	1,012	283	-	405	324
25年度間	1,080	311	-	412	357

注 不登校とは何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景（「病気」や「経済的な理由」による場合を除く）による長期欠席をいいます。

中学校

中学校数は、公立の廃校2校により201校（国立2校、公立173校、私立26校）で前年度より2校減となっています。

生徒数は、昭和61年度の12万8079人をピークに減少傾向にあり、平成18年度で過去最少の7万132人となりました。26年度は7万1783人（男子3万6223人、女子3万5560人）で、前年度より938人、1.3%の減少となっています。（表3）

25年度間の長期欠席者（30日以上欠席者）数は2535人で、24年度間より120人増加し割合も0.15ポイント上昇しています。このうち不登校を理由とする長期欠席者数は1904人で24年度間より80人増加し割合も0.10ポイント上昇しています。（表4）

表3 中学校の生徒数等の推移

年度	区分	学校数	生徒数	本務教員数	教員1人当たり生徒数
		校	人	人	人
昭和30年度		177	121,131	4,012	30.2
35		172	116,817	4,039	28.9
40		166	100,435	4,409	22.8
45		166	79,220	3,923	20.2
50		177	87,760	4,397	20.0
55		190	101,790	4,987	20.4
60		200	125,378	5,893	21.3
平成2年度		209	110,213	5,886	18.7
7		206	89,474	5,303	16.9
22		204	71,378	5,267	13.5
23		203	72,557	5,367	13.4
24		204	72,382	5,391	13.4
25		203	72,721	5,429	13.4
26		201	71,783	5,369	13.4

表4 中学校の理由別長期欠席者数 (単位：人)

	計	病 気	経済的理由	不登校	その他
30日以上欠席者数					
平成24年度間	2,415	279	-	1,824	312
25年度間	2,535	293	-	1,904	338

注 表2の注に同じ

高等学校

高等学校数は104校（国立1校、公立63校、私立40校）で前年度と同数となっています。

生徒数は、平成元年度の12万4262人をピークに減少傾向ですが、26年度は7万2147人（男子3万5884人、女子3万6263人）で、前年度より1100人、1.5%増加しています。（表5）

本科の生徒数は7万2018人で、課程別にみると全日制7万0685人、定時制1333人となっています。専攻科の生徒数は129人です。

また、学科別生徒数（専攻科を除く）は、普通科5万9307人（構成比82.4%）、工業科2153人（同3.0%）、総合学科2121人（同2.9%）、商業科1453人（同2.0%）、農業科1064人（同1.5%）、水産科279人（同0.4%）、看護科259人（同0.4%）、情報科232人（同0.3%）、福祉科119人（同0.2%）、家庭科68人（同0.1%）、その他の専門教育（理数関係、音楽・美術関係など）4963人（同6.9%）となっています。

表5 高等学校の生徒数等の推移

年度	区分		生徒数	本務教員数	教員1人当たり生徒数
	学校数	府立			
	校	校	人	人	人
昭和30年度	87	48	62,630	2,800	22.4
35	88	45	78,682	3,287	23.9
40	93	47	118,426	4,642	25.5
45	90	45	83,509	4,290	19.5
50	92	47	85,088	4,629	18.4
55	99	53	94,025	5,127	18.3
60	103	55	107,512	5,614	19.2
平成2年度	104	55	124,020	6,131	20.2
7	105	55	100,168	5,899	17.0
22	105	54	71,408	5,210	13.7
23	105	54	71,092	5,184	13.7
24	104	54	71,903	5,254	13.7
25	104	54	71,047	5,192	13.7
26	104	54	72,147	5,245	13.8

特別支援学校

特別支援学校数は、25校（国立1校、公立24校）で、前年度と同数となっています。在学者数は2668人（前年度在学者数2585人）です。（表6）

表6 特別支援学校の在学者数等の推移

年度	区分	学校数	在学者数	本務教員数	教員1人 当たり 在学者数
		校	人	人	人
昭和35年度		5	659	128	5.1
40		5	680	150	4.5
45		8	959	254	3.8
50		11	1,383	433	3.2
55		18	2,104	822	2.6
60		21	2,485	1,039	2.4
平成2年度		22	2,479	1,126	2.2
7		22	2,239	1,268	1.8
22		24	2,394	1,709	1.4
23		24	2,472	1,756	1.4
24		24	2,570	1,801	1.4
25		25	2,585	1,797	1.4
26		25	2,668	1,852	1.4

注 平成19年4月1日から盲学校、聾学校及び養護学校が特別支援学校に一本化されました。平成18年度以前の数値は、盲学校、聾学校及び養護学校の合計値です。

幼稚園

幼稚園数は公立の新設1園、廃園4園(公立3園、私立1園)により226園(国立1園、公立65園、私立160園)で前年度より3園減となっています。

園児数は、昭和53年度の5万5822人をピークとして減少傾向で、26年度は2万7934人(男子1万4078人、女子1万3856人)で、前年度より883人減少し、10年連続減少しました。

入園者数は8871人となっており、入園年齢は3歳児入園7409人(構成比83.5%)、4歳児入園1167人(同13.2%)、5歳児入園295人(同3.3%)となっています。

なお、修了者数は1万298人で、前年度より532人減少し、就園率も47.2%と、前年度に比べ2.1ポイント減少しています。(表7)

また、編制方式については、1年教育を行っている園は3園(構成比1.4%)、2年教育を行っている園は19園(同8.9%)、3年教育を行っている園は192園(同88.7%)となっています(休園中12園を除く)。

表7 幼稚園の園児数等の推移

年度	区分	園数	園児数	本務教員数	教員1人当 たり園児数	就園率
		園	人	人	人	%
昭和30年度		158	21,634	835	25.9	36.1
35		183	20,184	826	24.4	47.5
40		186	28,457	1,082	26.3	57.1
45		217	41,312	1,553	26.6	64.6
50		242	53,060	1,976	26.9	68.1
55		272	51,950	2,188	23.7	65.1
60		279	39,706	1,984	20.0	60.5
平成2年度		266	38,134	2,017	18.9	59.0
7		253	33,350	1,951	17.1	57.1
22		229	30,377	2,222	13.7	49.8
23		228	30,099	2,216	13.6	49.5
24		229	29,602	2,237	13.2	48.5
25		229	28,817	2,240	12.9	49.3
26		226	27,934	2,234	12.5	47.0

注 就園率=幼稚園修了者数÷(本年度)小学校1年生の総数×100

専修学校・各種学校

専修学校数は、私立の1校廃校により65校(公立4校、私立61校)で前年度より1校減となっています。

生徒数は、1万5264人(男子7558人、女子7706人)で、前年度より137人、0.9%増加しています。

分野別では、医療関係4863人(構成比31.9%)、工業関係が3398人(同22.3%)、文化・教養関係3067人(同20.1%)の順となっており、前年度と同様となっています。なお、医療関係の中では看護2419人、工業関係の中では情報処理1186人、文化・教養関係の中では受験・補習1038人が最も多くなっています。

各種学校数は私立の廃校4校・新設1校により53校(私立53校)で、前年度より3校減となっています。

生徒数は4394人(男子2174人、女子2220人)で、前年度より680人、13.4%減少しています。

分野別では、その他2299人(構成比52.3%)、文化・教養関係1504人(同34.2%)の順となっています。なお、その他の内訳をみると、自動車操縦869人(同19.8%)、予備校852人(同19.4%)、外国人学校578人(同13.2%)の順となっています。(表8)

表8 専修学校・各種学校の生徒数等の推移

年度	区分	専修学校		各種学校	
		学校数	生徒数	学校数	生徒数
		校	人	校	人
昭和30年度		・	・	237	32,248
35		・	・	202	38,686
40		・	・	183	46,384
45		・	・	183	41,632
50		・	・	174	35,889
55		52	10,146	125	26,935
60		63	17,385	107	17,221
平成2年度		70	19,866	96	15,860
7		64	17,822	75	12,913
22		65	14,274	57	5,243
23		65	14,882	56	5,158
24		64	14,901	56	4,981
25		66	15,127	56	5,074
26		65	15,264	53	4,394

注 専修学校は、昭和51年度から設置されました。

2 卒業後の状況調査

中学校

平成26年3月の卒業生数は2万4531人（男子1万2248人、女子1万2283人）で、前年より792人、3.3%増加しています。

高等学校等進学率（就職進学者を含む）は98.9%（2万4272人）、就職率（就職進（入）学者を含む）は0.3%（61人）となっています。（表9）

高等学校

平成26年3月の卒業生数は、2万2250人（男子1万1012人、女子1万1238人）で、前年より990人、4.3%減少しています。

大学・短期大学等進学率（就職進学者を含む）は65.6%（1万4599人）となっています。また専修学校（専門課程）への進学率（就職進学者を含む）は13.9%（3096人）、就職率（就職進（入）学者を含む）は8.3%（1829人）となっています。（表10）

また、本年3月卒業生のうち、大学・短期大学への入学志願者数は1万6330人となり、全体の73.4%が志願しています。

進路別の就職者数は、製造業622人（構成比33.9%）、情報業、飲食サービス業181人（同10.4%）、医療、福祉179人（同9.7%）、卸売業、小売業172人（同9.4%）、公務142人（同7.7%）、運輸業、郵便業125人（同6.8%）、建設業108人（同5.9%）、生活関連サービス業、娯楽業107人（同5.8%）などとなっています。

就職者総数のうち、府外へ就職した者は269人（構成比14.7%）となっており、大阪府128人（府外への就職者中の構成比47.6%）、兵庫県32人（同11.9%）、滋賀県18人（同6.7%）、奈良県17人（同6.3%）、東京都12人（同4.5%）などとなっています。

特別支援学校

平成26年3月の中学部卒業生数は187人となっています。全員が進学しており、そのうち179名（95.7%）が各学校の高等部へ進学しています。

平成25年3月の高等部卒業生数は411人となっています。大学等進学者数は3人（進学率0.7%）となっています。

また、就職者数は117人（就職率28.5%）となっています。

3 学校通信教育調査（高等学校）

通信課程をもつ学校は、併置校8校（公立2校、私立6校）、協力校4校となっています。

生徒数は1781人（男子916人、女子865人）で、前年度より36人減少しています。年齢別にみると、15～19歳は1348人、20～29歳は338人、30～39歳は49人、40～49歳は32人、50～59歳は5人、60歳以上は9人となっています。

平成25年度間の卒業生数は400人となっており、進路別にみると、大学等進学者77人（構成比19.3%）、専修学校（専門課程）進学者44人（同11.0%）、就職者（就職進（入）学者を含む）26人（同6.5%）、上記以外の者244人（同61.0%）となっています。